

いつも大変お世話になっております。2015年11月上旬配本予定の新刊のご案内です。何とぞよろしくご注文くださいますようお願いいたします。

## 本格的映画批評誌『シネ砦』を創刊します！

# とりで シネ砦 1号

Fort Cinema

シネ砦集団編／ソリレス書店発行／A5判／並製／本文240ページ 定価2000円＋税

### 今、映画を考えるために。本格映画批評誌創刊！

この度、私たちシネ砦集団は、映画批評誌『シネ砦 Fort Cinema』を創刊する運びとなりました。かねてよりフリーペーパーとして発行しておりました「シネ砦」の雑誌版となります。雑誌化を思い立ったきっかけは、本格的な映画批評が読みたいにも関わらず、その機会が奪われているという事であります。ないのならば、自ら作り出すしかないと考え、インターネットが全盛といわれて久しいなか、時代錯誤と思われようとも構わず、長文の批評を中心とした本格的映画批評誌を創刊する次第であります。



#### 【主な内容】

◎写真や図版は使用せず、文字のみの構成を基本としています。

◎一つの論考は8000字～20000字が目安。収録論考数は毎号20前後を予定。

◎映画監督・阪本順治の長文インタビュー、フランスの映画批評家セルジュ・ダネーの映画論など、他では読めない充実した内容。

#### ◆批評（一部抜粋）

赤坂太輔：「自然さ」の現状

木村有理子：バームバックならどうする？

丹生谷貴志：『グラン・トリノ』以降のイーストウッド映画はマルパソ条項を遵守するか

廣瀬純：黒沢清の英雄計画 万人がひれ伏す唯一最強の映像へ

藤井仁子：あるときは片目の密輸業者 アンドレ・ド・トスの新たな始まりへ

安井豊作：「シネマ」の貧困、貧困の「シネマ」 | 現代アメリカ映画の一面

鷺谷花：『共喰い』、または傷と刃の「性教育」

セルジュ・ダネー：登場の演劇 ジョン・フォード『荒野の女たち』

#### ◆インタビュー

阪本順治：「しよせん人間はこんなもんだ」という思いで映画を撮ってきた

西山洋市：映画演出とはなにか

ご注文申込書	貴店名・帖合	注文数	シネ砦 1号
			シネ砦集団編／A5判／並製 本文240ページ 発行：ソリレス書店 定価 2000円＋税 ISBN978-4-9906656-5-4 C0074
		冊	※返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人

ご注文はツバメ出版流通へ FAX: 03-3721-1922

TEL:03-6715-6121 mail:info@tsubamebook.com http://tsubamebook.com/